

Gentsuki Offroad Meeting 2012 Autumn

GOM 2012



ご協賛企業様
 ブリヂストンタイヤジャパン株式会社様・南海部品鹿児島グループ様
 空港自動車学校様・有限会社旭商事様・KTM マルチディーラー FLEX 様
 モーターズBOX 徳留様・福山酢醸造株式会社様 (順不同)

2012年11月25日に、鹿児島県霧島市のM.S.L.HOBBYで開催された。ウイスクバイクが企画運営するこのイベントは、この回も含め全部晴れ！今回は特に南風で温かくて最高の競技日和であった。

GOMは少しメジャーになった様で、遠くは山口県からのエントリーも。全43チーム87名のエントリーである。

GOMには初心者、50スクーター、50ギア、アンリミテッドとクラスが4つあるが、基本的に勝ち負けよりもエンジョイする事が目的なので、楽しい車も多々エントリーする。

我がウイスクバイクチームはスキコレダスクランプ50で、17インチBSオフタイヤとレーシングアッパーチャンバーが格好良いと自負している。

絶対パワーは無いがコントロールしやすい車体なので、初心者のスタッフみゆも着実にライディングが上達してきた。

今回はモトクロ選手権に出場する松田セイヤ君(12歳)という素晴らしい戦力を手に入れたので優勝しちゃうかも！

取りあえずスクーターに乗れる人であれば誰でも子供でも出るので敷居の低さは日本一。今回も遅いペースのライダーもいたが、全くもって迷惑ではない。車種的にはジヨグ、デイトを筆頭に、タクト、セピア、アブリオ、ビーノ、チャン、ZZ、BWS等だが、3輪のストリームもいる。オフタイヤを装着している車両が多いが、ドライコンディションであればノーマルタイヤの方がパワーを食わず、コントロール性も良かったりするから不思議である。

初心者、スクータークラスの白熱したレース後には30分ほど昼食タイム(参加費大人4000円には弁当、お茶、スポーツ障害保険代が含まれている)があり、その後50ギアクラスがスタートするのである。

いよいよチームウイスクバイクの出番でもあるのだが、作戦などは無い(笑)。とにかく疲れたら交代するだけである。そんなお気楽なスタンスで出場しても何の問題もない。と言うか主催の私がルールの基準なのである(爆)

たった2分程のコースを約4周すればギブアップしてしまう私はやはり問題有りだが、4人のルーティンとしてはちょっと

い(笑)とはいえず、スタッフみゆと編集長が足を引く張る事は確実である。

レース前にはライダーフリーフィングや車両・装備の車検もあるので、MFJ公式レースと同様に進行していく。

唯一違点は予選が無い事、その代わりにスタートと同時に数百メートル離れた場所に停める車両までタツシユする「超ルン方式」スタートを採用するのだ。

装備レギュレーションも独特で、写真で見ても分かる通り、皆リュックを担いでいる。中にはクッションなどを詰め込み、万一の転倒時に背中や脊椎を守る意味がある。そしてリュックがバトンの代わりもするので必ず装備せねばならない。ヘルメットはオフ、オンのフルフェイスを推奨するがジェットでも構わない。シールドのないタイプでは、コグレル装着が義務づけられる。他には長袖長ズボンにプロテクターを装着し、靴はくるがしが隠れるブーツを履けばOK。初期投資を少なくする事も大切な趣旨のひとつである。

レースは初心者、スクータークラスの混走1時間で始まる。

良いタイミング。それをセッティングすれば完走である。一人で1時間を走る人もいるが、これは足回りが低レベルな原付でオフを走るの。正直そんな辛い事は止めた方がよい。というか心から感服します。

50ギアクラスにはコレダK50、YBI、モンキー、カブ、GT50、NS50F、CRF50、DR-Z50、XR50Mなどが出場するが、女性だけのチームは特別にハスラー50を許可した。これがとんでもない事で、男以上にパワフルな女性ライダーであったので次回からは女性と申告しても信用しない事にします。

アンリミテッドクラスにはXR1000M、バーディー、コレダK50、K50R、80、DT50、カブ90、CL50、ゴリラ改などが出場し、お遊びを超える激しいレースとなった。ジャンプ後にガッキャンガッキャンというので、全くもってバカが可哀想だ。来年ももちろん開催予定だが、もしかすると熊本辺りでも1戦開催がもしまない。ゆくゆくは九州選手権にしてしまおうか。大きなスクーターがつけば全日本も開催して優勝賞金は100万円くらいになるかもしれないね。ま、もちろん冗談ですけど。という事で初心者カモーン！一緒に遊びましょう！



アンリミテッドクラス



50ccギア付きクラス



初心者・スクータークラス



じゃんけん大会



未成年参加者賞



ベストパフォーマンス賞



4,5歳児クラス



ストライダー模擬レース



最多エントリーチーム賞



2,3歳児クラス